



正直で、偏らない、 現実的な政治を！

13年2ヶ月ぶりに国政復帰をし、再審法、成年後見、旧氏の法制化等々、重要課題が目白押しの法務委員会の最前線で質疑をしています。

「国民の良識と判断力を信じ、正直な政治、偏らない政治、現実的な政治を追求していく追求していく「現役世代から豊かにする」。大塚耕平元参議院議員が起草した国民民主党の結党理念を復唱しながら、毎朝をスタートしています。皆様のご期待を形にできるよう日々、精進してまいります。



衆議院議員

国民民主党東京都第4区

井戸まさえ



経歴

東京女子大学大学院博士後期課程修了(博士)。

東洋経済新報社勤務を経て2005年より兵庫県議会議員(2期)

2009年、衆議院議員初当選 無戸籍問題他、法の狭間で苦しむ人々の支援等を行う

東京女子大学・関西学院大学等で非常勤講師を歴任。『無戸籍の日本人』(集英社)他、著書多数。

2026年、衆議院議員当選(2期)。

国民民主党東京都連副会長に就任

この4月に行われた国民民主党東京都連臨時大会にて副会長に選出されました。

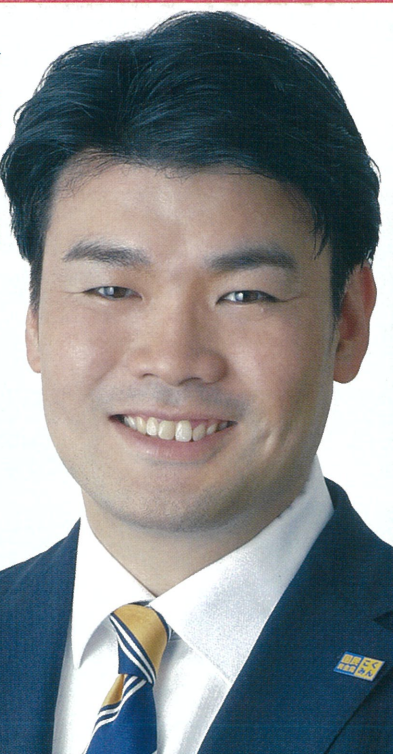
同時に選対副委員長、倫理委員長も拝命しました。

首都東京で党勢拡大を確実に進めることが、まず持つての使命となります。

重い責任を担いますが、所属議員、党員サポーターの皆さんと協力をしながら、新しい政治文化をこの東京から発信していけるよう、頑張りたいと思います。



全ての
現役世代が
働きやすい社会へ



東京都議会議員

福井ゆうた

「現役世代から豊かにする」 国民民主党が掲げる理念です。

「税金を取られ過ぎていて働き損」「子育てのためにキャリアを諦めた」、現役世代がそんな風に感じている社会に未来はありません。日本で最も多くの企業や働き手が集まる東京から、現役世代が働きやすい社会を実現していきます。



国民民主党東京都連政務調査会長に就任

物価高、人手不足、子育て、住宅費、働き方改革、就職氷河期。都民の暮らしに直結する課題に向き合い、現場の声を政策に変え、東京から対決より解決を示していきます。現役世代が希望を持つる東京をつくるため、結果にこだわって働きますので、今後ともご指導よろしくをお願いします。

経歴

◎1986年生まれ A型 ◎愛知県岡崎市出身、愛知県立岡崎高等学校、慶應義塾大学法学部政治学科を卒業

◎第一生命保険では法人営業、営業企画、営業所長と営業畑一筋の12年間

◎Zoom日本法人のインサイドセールス部長として、お客様にAI時代の新しい働き方をお届け

◎一般社団法人羽島青年会議所理事長

年収の壁対策↑

家計支援↑

減税↓

社会保険料の軽減↓

で、

みんなの手取りを増やす



3 子ども 子育て 若者政策 本の法案を提出



1 年少扶養控除復活法案

家族を扶養している方には、扶養にともなう経済的負担を踏まえて税負担を軽くする「扶養控除」がありますが、16歳未満の子どもを扶養している場合にはこの控除が現在ありません。この法案では平成22年に廃止された年少扶養控除を復活させ、子育て世帯の税負担を減らします。

2 障害児福祉の所得制限撤廃法案

特別児童扶養手当と障害児福祉手当について、所得制限を撤廃します。放課後デイサービスや特別支援学校への就学に関する給付等についても、家庭の所得によって支給額に差が生じないようにします。障がいのある子どものため懸命に働く親御さんの思いに応え、すべての子どもを等しく支えます。

3 「18歳の壁」対策法案

障がい者が18歳になるか高校を卒業すると「放課後等デイサービス」を利用できなくなり、夕方の居場所がなくなり、ケアにあたる親の離職にもつながるなど深刻な影響が生じています。この課題を解決するため、基本理念や実態調査を定めた他、居場所や学習、就労に関する支援策の充実をはかります。

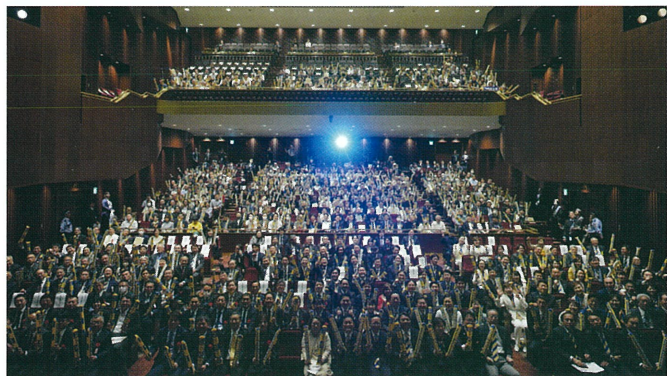
第6回 定期党大会を開催

国民民主党は4月5日、第6回定期党大会を開催しました。会の冒頭、挨拶に立った玉木代表は「全国に国民民主党の政策を待っている人がいます。そんな方々の思いに真っ直ぐに向き合い、答えることができるよう、共に力を合わせて頑張っていきましょう」と呼びかけました。

2026年度活動方針案では、2025年度に国民民主党が掲げてきた「手取りを増やす」政策が大きく動いた一方、2月の衆院選での自民党の大勝により、少数与党と交渉して政策を実現していく手法が困難になったとの認識を表明。そのうえで国民生活重視の政策の実現力を高めていくため、各級選挙で議席を増やし「地力」をつける活動を強化するとともに、結党から5年を経過した党をさらにアップデートしていくことを宣言し、全会一致で採択されました。

2026年度活動方針

「未来先取り政党」として
「地力」をつけ、
党をアップデートする。



活動報告と活動方針の
全文はこちら



党大会のライブ中継
映像はこちら

